

有機農業の定着と消費者への理解促進に向けた取組について

本県では、有機農業の推進を図るため、「愛知県有機農業推進計画」（2023年1月一部改正）に掲げた目標の達成に向けて、2023年度に整理したロードマップに基づく取組について、有機農業推進部会での意見、検討を踏まえて進めています。2024年度は、生産者、消費者、流通関係者、行政等が一堂に会する「有機農業のつどい」を初めて開催しました。

1 有機農業推進部会の開催

有機農業推進部会を8月20日、12月17日に開催し、ロードマップに基づいた今年度の取組事項の実施計画や、実施状況について報告しました。

学識経験者をはじめ、有機農業者、流通関係者、消費者等有機農業に関する様々な立場の代表者である構成員から、県の取組や今後の有機農業の推進について意見をいただき、検討しました。



有機農業推進部会の様子

2 「有機農業のつどい」を初めて開催

2024年11月18日に、名古屋市港区のイオンモール名古屋茶屋において、有機農業の定着、消費者への理解促進を図るため、「有機農業のつどい」を開催し、150名が参加しました。

学識経験者、有機農業に取り組む自治体や、農業者、有機農業での就農を支援する団体、有機農業で生産された農産物を取り扱う流通業者等を招き、事例発表やパネルディスカッションを行い、有機農業を進めるために必要なことなど一緒に考える場となりました。

また、愛知県農業総合試験場の研究成果や、機械メーカーによるアイガモロボットの展示など最新の取組の展示、マルシェ（出店者数6）も同時に実施しました。

事例発表等の内容

基調講演	世界の農業分野のサステナビリティ・GXの最新事情とみどり戦略～有機農業で変わる食と暮らし～	東京大学大学院農学生命科学研究科 香坂玲教授
事例発表	オーガニックビレッジ 宣言自治体による地域全体での取組事例	岡崎市 小林哲夫氏
	南陽町有機米栽培協議会設立と有機米を目指す取組	(株) JA名古屋ファーム 木村和也氏
	オーガニックファーマーズマーケットを活用して新規就農者を育てる	オーガニックファーマーズ名古屋 吉野隆子氏
	地域の規格外野菜を用いた商品開発と販売の実際	愛知県立南陽高等学校 Nanyo Company 部
	国産有機農産物（加工品）を積極的に推進する取組	生活協同組合連合会アソシイ 神谷清光氏



主催者挨拶



事例発表



パネルディスカッション



最新の取組展示



マルシェ